

2008.6.8 晴れ 鈴鹿・鎌ヶ岳から水沢岳 C例会



武平峠



鎌ヶ岳山頂



岳峠

901 武平峠 P 916 武平峠 953 峠道出合  
1021-1029 鎌ヶ岳 1129-1138 P 915 分岐  
1208-1319 水沢岳 1341-1354 水沢峠  
1452-1458 元越谷林道出合 1559 大河原橋 P



水沢岳山頂



水沢峠

朝まで降っていた雨が出発に合わせて止んでしまった。今回はC例会・鈴鹿縦走 19 回目・完結版とのことであり、この記念行事に雨が遠慮したのだろう。

前回、家内と鎌に行ったときはガスのため、ほとんど見なかったと記憶。今回は最高の天気です。360度の展望。雨乞や綿向や御在所からの鎌は本当にすばらしかった。その鎌の山頂から雨乞など景色を楽しむ。目指すところの水沢岳もはっきり見える。

花はサラサドウダン、ベニドウダン、ヤマツツジ、タテヤマリンドウ、ツクバネウツギなど。



水沢岳を振り返る



林道出合いの途中の急なのぼり



林道出合い



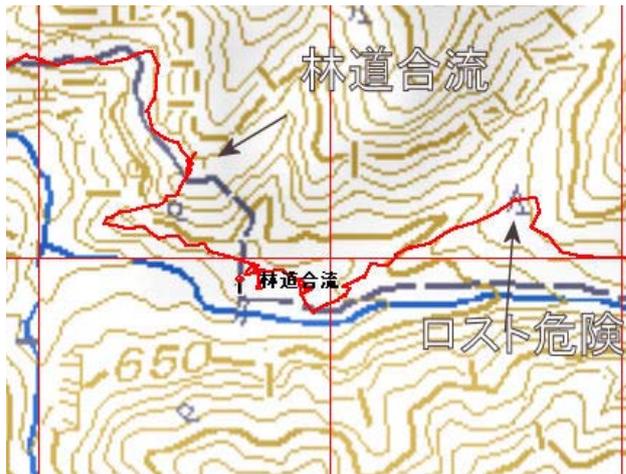
元越谷林道の入り口

水沢岳まではヤセ尾根が続く。12時過ぎに山頂に到着。大河原橋からの別部隊（逆コースを取る）が到着していなかった。この合流地点で昼食の予定であった。しばらくして、まさに反対の方向からMさんの声、どうも道をロストして北側の谷を上ってきたようだ。皆の到着を待ち、昼食とした。

昼食後、水沢峠を経て元越谷をくだった。この間、花はタツナミソウ、ツクバネソウ、ギンリョウソウなど。谷の水はきれいであり、ヒルもおらず快適な下りとなった。

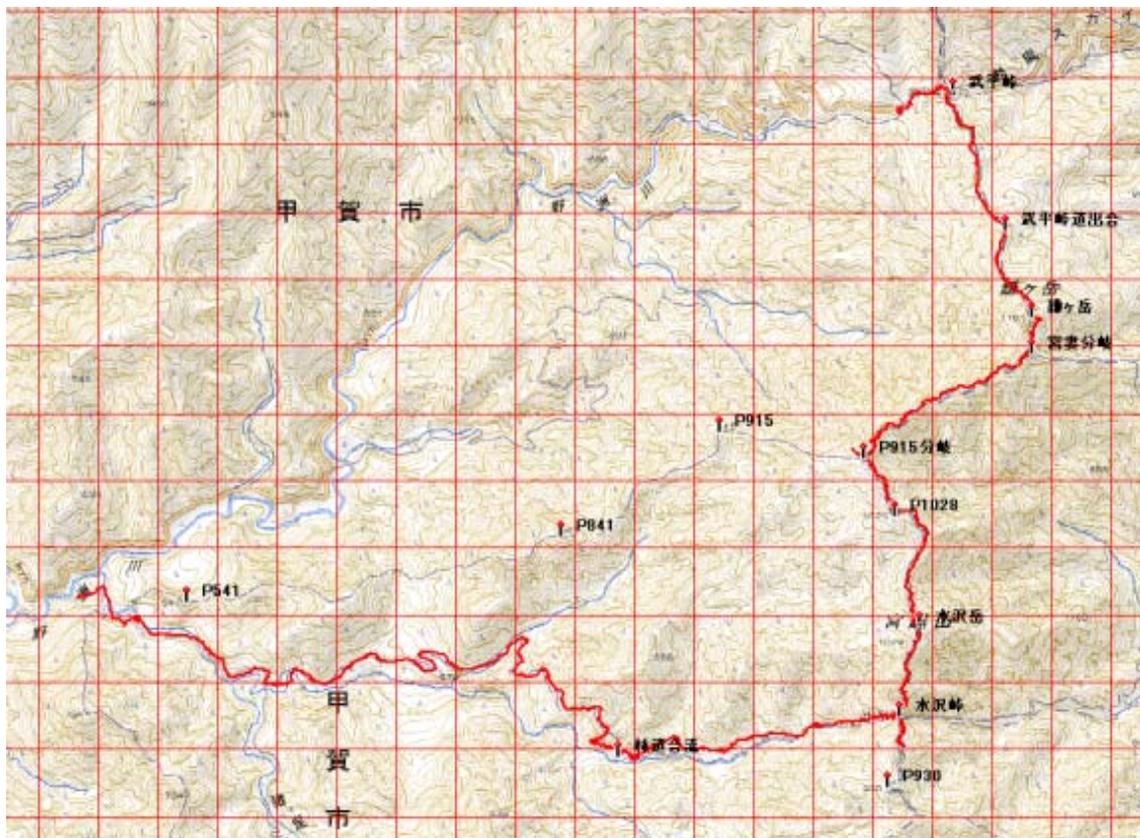
林道との出合いがわからず、うろうろすることになったが、無事に林道に取り付くことができた。この場所は地図には「迷」と表示があった。国土地理院の地図の道とも異なっていた。

別部隊が道をロストしたと思われるところは道がピンカーブしており、そのまま北東方向に進んだように推定できる。この場所は下りの場合、進行方向が西ではなく、北になり、道が違うのではと不安になる場所であった。



林道合流；25000の登山道とは実際の登山道が異なる。林道合流は登りきったところ。

ロスト危険；下りの場合は危険性は少ないが、のぼりの場合はそのまま北の谷に進んでいく可能性が大。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）及び数値地図 50mメッシュ（標高）を使用したものである。

（承認番号 平17総使、第290号）

HOMEは <http://www7a.biglobe.ne.jp/~tilmame/>

トップページは <http://mametil.googlepages.com/home>